02 | CASE

現地で学ぶ

越境体験を通じて、
チームに新しい風を吹き込む

現地でしか得られない気づきや学びを
社員の成長やチーム力につなげたい企業へ。





「環境が変わったら、見える景色も変化した」

未来の財産になる越境体験。

日常から離れ、環境を変えてみる。

いつものチームや仕事の中に、**新しい気づきや関係性**が生まれる。

普段の仕事や関係性の枠を越えて過ごす、数日間の**越境体験**。

そこで得た経験は、社員と企業の**未来につながる財産**になるはずです。

本資料では、ふくしまでの越境体験のはじめ方や

利用できる施設・制度を、事例を交えてご紹介します。

CONTENTS

1. ケース別 ふくしまとの関わり方 …… P02
2. 企業がふくしまとできること …… P03
3. 活用できる支援と情報 …… P05
4. 会員サービスのご案内 …… P06
5. お問い合わせ先 …… P07

本資料で分かること

- ✓ 越境体験社員の成長にどう活きるかがわかる
- ✓ ふくしまでできる体験プログラムの種類がわかる
- ✓ 研修・ワーケーションに活用できる支援制度がわかる

ケース別 ふくしまとの関わり方

ふくしまでは、企業のニーズに応じた、さまざまな関わり方をご用意しています。
実際に地域を訪れ、現地で学ぶ。
CASE2では、現地で学べる多様な体験プログラムをご紹介します。

こちらの資料
CASE 01 ふくしまを知る 資料を見る
CASE 02 現地で学ぶ
CASE 03 地域と共創する 資料を見る
CASE 04 共創を挑戦へ 資料を見る

CASE 02

現地で学ぶ

越境体験を通じて、
チームに新しい風を吹き込む

- 社員の成長のきっかけをつくりたい
- ワーケーションや越境学習を試したい
- 地域と交流したい・リフレッシュしたい
- チームの関係づくりに悩んでいる

数字で見る ふくしまでの学びの場

ホープツーリズム
震災復興をテーマにした研修旅行

東日本大震災・原子力災害 伝承館来館者
50万人
災害の記憶と教訓の伝承を目的に開館
（令和２年～令和８年８月時点）

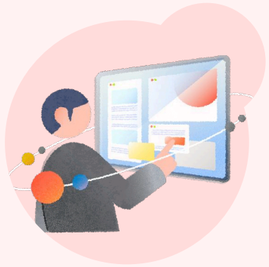
地域の窓口
地域で活躍するキーパーソン

120名
ふくしまと関わるRoom! で地域をつくる「ヒト」をご紹介中（令和8年8月時点）

企業とふくしまのつながり
ワーケーションプログラム参加企業

延べ
74社
ふくしまCOLLAB で事例掲載中
（令和5年～令和7年）

ふくしまでは、
企業と地域をつなぐ
さまざまな
出会いや交流が
生まれています。



ふくしまをフィールドにした体験プログラム（一例）

五感で学ぶ地域体験
お試し移住での仕事環境の体験に加え、農業体験を通じて生産者の想いや食の魅力に触れ、ふくしまのリアルを五感で感じるプログラムです。

地域課題と向き合う
地域のキーパーソンとの交流やフィールドワークを通じて、地域が抱えるリアルな課題に触れ、社員同士で考え、新たな視点や気づきを得るプログラムです。

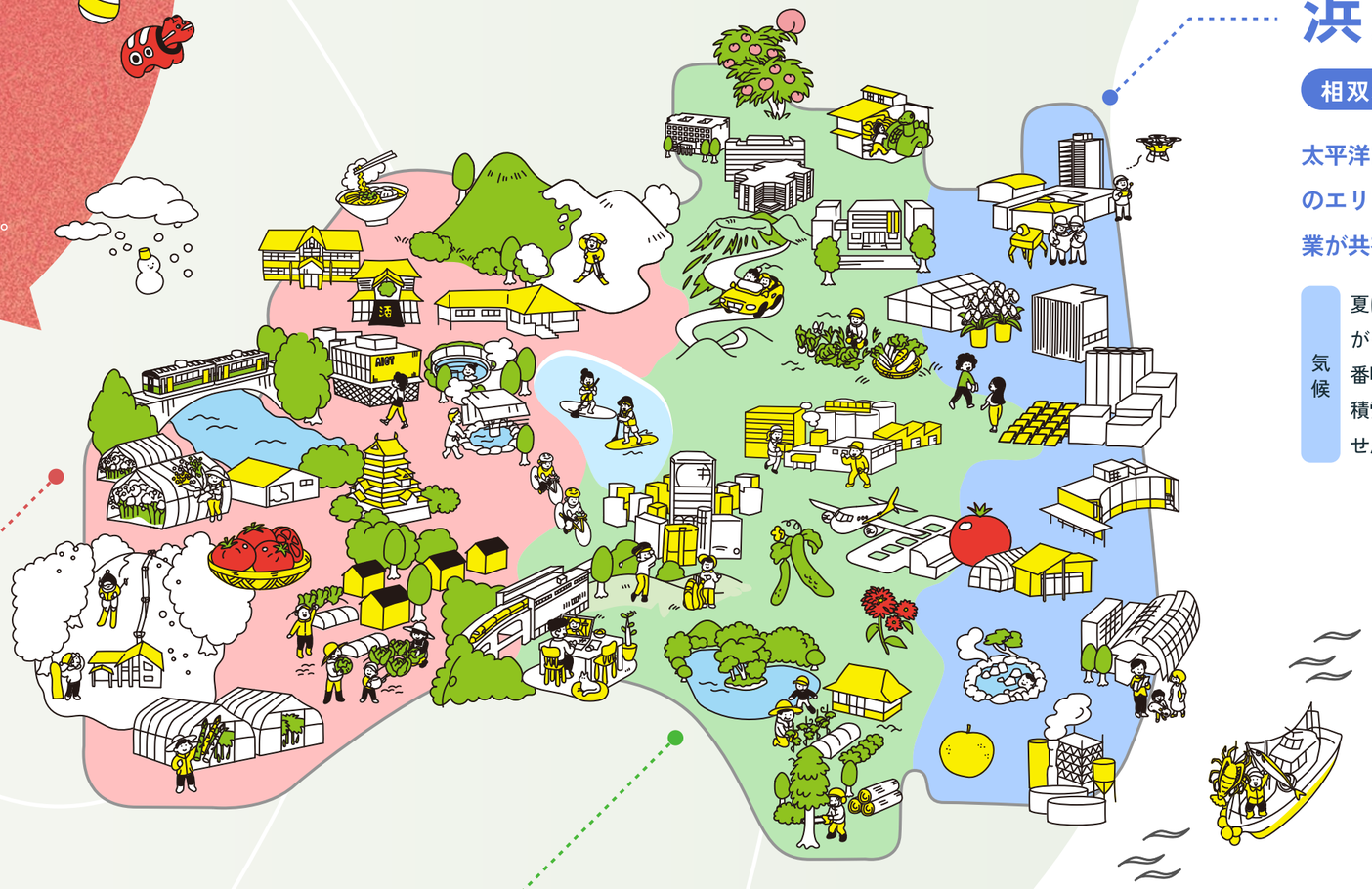
復興・地域の歩みを知る
復興関連施設の見学や被災地での交流を通じて、復興や地域づくりの現場に触れ、福島県のこれまでとこれからへの理解を深めるプログラムです。



現地での出会いや学びが、新しい視野の発見や継続的な地域連携へとつながっていきます！

ふくしまを知ると、できることが見えてくる

多様な産業や文化、地域資源が息づくふくしま。
その全体像を、3つのエリアから
ご紹介します。



浜通りエリア

相双地域　いわき地域

太平洋に面し、温暖な気候に恵まれた福島県東部のエリア。豊かな海の恵みと、未来を拓く先端産業が共存する、いま最も動きのある地域です。

気候 夏はそれほど気温が上がらず、冬は県内で一番暖かいエリアです。積雪はほとんどありません。

特徴 水産業が盛んです。国家プロジェクトとしてのロボット産業や再生可能エネルギー産業にも注目です。

会津エリア

会津地域　南会津地域

雄大な自然と歴史・文化が共存する、福島県西部のエリア。城下町の風情と山々に囲まれた暮らしが魅力で、伝統産業と最先端IT産業の両方が根づいています。

気候 冬は積雪の多い雪国。四季の移ろいをはっきりと感じられるのが特徴です。

特徴 会津漆器などの伝統工芸や、米・酒づくり、農林業が盛んです。近年はIT産業の集積も進んでいます。

中通りエリア

県北地域　県中地域　県南地域

新幹線と高速道路が通り、東京から約80分。県都・福島市と経済の中心・郡山市を擁する、暮らしと仕事のバランスに優れたエリアです。

気候 盆地で夏は蒸し暑くなる地域も。冬は多少の積雪があります。

特徴 交通網が整い、都市機能と田園が共存。桃をはじめとするフルーツ王国で、温泉地も多く点在します。

Access from Tokyo
東京からのアクセス

- 東京 ― 東北新幹線（各駅停車）約80分 ― 郡山 ― 約10分 ― 福島
- 東京 ― 東北新幹線（各駅停車）約80分 ― 新白河
- 東京 ― 東北新幹線 約80分 ― 郡山 ― 磐越西線 約70分 ― 会津若松
- 浅草 ― 東武鉄道特急リバティ 約190分 ― 会津田島
- 東京 ― 常磐線 約140分 ― いわき ― 常磐線 約70分 ― 原ノ町

企業がふくしまとできること

農業や食・ものづくりから復興の学びまで、ふくしまではさまざまな体験を通じて、地域との交流ができます。

体験する

農作業体験



「畑を、誰かの大事な庭に」を掲げる会員制のリトリート農園です。会員になると、畑仕事や収穫、イベントに参加でき県内外のメンバーとともに農園づくりを楽しめます。

Berry’s Garden

住　福島県福島市五月町1-11

WEBサイトはこちら ↗

地域課題の探索や新たな視点の発見



「株式会社いなびし」では、ひし茶の製造・販売やフィールドワークなどの体験コンテンツの提供、地域と連携した取り組みを通じて、猪苗代湖の地域資源を活かした新たな価値づくりに取り組んでいます。

株式会社いなびし

住　猪苗代町大字堅田字旱田1545番地1

WEBサイトはこちら ↗



あぶくまビール醸造所では、製造ラインの見学や説明、試飲を通して、ビールづくりを見て・感じて・味わって楽しめる施設見学プログラムを開催しています。

Abukuma Riverside Brewery

住　福島県石川郡玉川村竜崎滝山12-26
（乙な駅たまかわ内）WEBサイトはこちら ↗



Berry’s Garden
景井 愛実

農園や桃の魅力を感じながら、地域との交流を楽しめる体験メニューを提供しています。収穫期以外も季節に合わせた体験や研修を用意するほか、6次化商品の開発やカフェの運営にも取り組んでいます。



株式会社いなびし
長友 海夢

身近にある資源を新たな視点で捉え直し、商品や体験として形にしていくことが私たちの強みです。地域の一次情報やつながりを活かしながら、地域外の企業や団体の皆さまと地域をつなぎ、新たな取り組みを一緒につくっていければと思います。



Abukuma Riverside Brewery
渡辺 潤

玉川村は、村民も行政もチャレンジする人の受け入れに前向きで、移住者が活躍しやすい村だと感じています。福島のフルーツなど地域の素材を積極的に取り入れ、この土地ならではのクラフトビールを醸造しています。

復興を知る



東日本大震災・原子力災害伝承館

地震・津波・原発事故による複合災害の実態や復興への歩みを伝える施設。被災者による語り部講話のほか、展示見学に加え、研究や研修を通じ、防災・減災に向けた教訓を未来や世界へ発信しています。

住　福島県双葉郡双葉町大字中野字高田39

電　0240-23-4402　WEBサイトはこちら ↗



東日本大震災・原子力災害伝承館 館長 / 長崎大学教授
高村 昇

被ばく医療の専門家として、県放射線健康リスク管理アドバイザーを兼任。原発事故直後から被災地に入り、復興支援に尽力しながら、ふくしまの歩みを伝えています。

活用できる支援と情報

ふくしまとのつながりを、県のさまざまな制度や情報が後押しします。

ふくしまぐらし推進課

ふくしまぐらし推進課は、企業とふくしまがつながるための窓口です。
企業のご要望に合わせて、さまざまな情報や機会をご案内しています。
ワーケーションや越境学習など、
企業ごとにプログラムをご提案します。



お問い合わせ

福島県ふくしまぐらし推進課
TEL 024-521-7119
MAIL fuku-telework@pref.fukushima.lg.jp

WEBサイトはこちら ↗

テレワーク支援補助金 #補助金

県外の企業・個人がふくしまでテレワークや地域交流を行う際の滞在費用等を支援する制度です。短期のワーケーションから二地域居住を見据えた長期滞在まで、ご希望に応じて活用いただけます。

対象者	県外の企業・個人で、福島県に滞在しながらテレワークを行い、地域交流や生活環境の体験を希望する方
対象経費	宿泊費（飲食費を除く）、交通費、コワーキングスペース利用料 等
補助上限額	〈 **短期滞在** 〉1泊あたり最大1万円（2泊3日から13泊14日まで） 〈 **長期滞在** 〉最大30万円（30泊～90泊）
問い合わせ先	ふくしまぐらし推進課　WEBサイトはこちら ↗

ふくしまCOLLAB

#情報収集



企業と地域の共創の実践事例を紹介するサイトです。

WEBサイトはこちら ↗

ふくしま『ご縁』ポータルサイト

#情報収集



企業とふくしまのご縁をつなぐサイトです。復興の「いま」を発信。

WEBサイトはこちら ↗

ふくしまサロン

企業とふくしまとの“次の一歩”を支える会員サービス

情報も、交流も、地域との接点も。
ふくしまとつながり続けるための会員サービス。
定期的な情報発信、交流会、マッチング、
福利厚生につながる特典を通じて、
企業にとってはじめやすい関係づくりを支援します。

WEBサイトはこちら ↗



ふくしまサロン ご提供サービス

メルマガ配信

ふくしまの補助金・制度情報、企業事例、
地域課題、実践ガイドなどを定期配信。

ふくしまとの関わり方を知り、次の一歩に
つなげるための情報をお届けします。



交流機会

人材育成や地域共創をテーマに、企業同士の出会いと学びの場を提供します。

県内ステークホルダーとのマッチング

県内企業や自治体との接点をつくり、連携・共創の可能性を広げます。

プロジェクト紹介

地域共創や人材育成の事例を紹介し、実践的な取り組みにつなげます。

個別相談

制度活用や地域連携について、専門家が企業ごとの課題解決を支援します。

福利厚生提供

イベントや地域体験を通じて、社員満足度と
ふくしまとの接点づくりを支援します。

取り組みをご検討のご担当者様へ

まずは、お気軽にご相談ください。

貴社の状況や目的に応じて、

最適なつながり方を担当者が個別にご案内いたします。

お問い合わせフォームはこちら

ふくしま LiNK NAVi運営事務局　｜　24時間受付・3営業日以内に返信

福島県